疫学研究とは、病気にかかることの頻度や病気の多さを調べて、その原因を明らかにする研究です。私たちは過去のカルテより得られた情報を利用して、現在まで行われた病気の診断・治療の評価を行い、より良い診断・治療法を確立し患者さんに還元できるように、下記の疫学研究を行っています。

下記の疫学研究は、兵庫県立尼崎総合医療センター倫理委員会の承認を得た後、研究責任者の管轄のもとに行われます。当院にすでに記録されている臨床情報をもとに行われるため、対象となる 患者さんに新たにご負担をおかけすることはありません。

また、この研究の結果は専門の学会や学術雑誌に発表されることがありますが、対象者のプライバシーは十分に尊重され、個人に関する情報(氏名など)が外部に公表されることは一切ありません。

もし、下記の疫学研究にご自身の臨床情報を使用されることに同意されない方は、下記連絡先に ご連絡くだされば、解析対象から除外させていただきます。同意されない場合でも、診療上であな たが不利益を被ることは一切ありません。また下記研究に関して、ご不明な点がございましたら、 いつでも下記連絡先にお問い合わせください。

く概要>

研究課題名 「第7波と比較した第8波における小児 COVID-19 の特徴と、県立病院3 施設の受け入れ体制に関する多施設共同研究」

対 象 第7波(2022年6月18日から2022年10月11日と定義)、第8波 (2022年10月12日から2023年2月22日と定義)に兵庫県立こど も病院、兵庫県立尼崎総合医療センター小児科、兵庫県立淡路医療センター 小児科のいずれかにCOVID-19で入院した患者。

研 究 期 間 承認日から 2025 年 3 月 31 日までを予定しています。

研究目的 第8波における小児 COVID-19の入院症例を異なる施設間で調査し、第7 波と比較した第8波の特徴と各病院の特徴・役割を明らかにする。

利用又は提供 を開始する 予定日

承認日以降に試料・情報の利用・提供を開始します。

方 法 診療記録より臨床情報を収集します。収集する臨床情報には、年齢、性別、 コロナワクチン接種、発病から受診までの期間、基礎疾患、患者居住地、入 院時間帯、入院前所在地、入院方法、重症度、酸素投与、ICU 入室、入院期 間、退院時転帰があります。研究結果は学会および論文にて公表します。

個人情報 臨床情報は匿名化され、個人が特定できないようにして、必要な臨床データのみを収集して解析を行います。そのため、本研究に協力していただく患者さんに不利益が生じることはないと考えています。しかし、そうであっても臨床情報を本研究のために使用されたくない方は、ご連絡いただければ解析対象から除外します。

問い合わせ先 兵庫県立尼崎総合医療センター 小児科

〒660-8550 兵庫県尼崎市東難波町 2-17-77 TEL: 06-6480-7000 FAX: 06-6480-7001

研究責任者:小児科 渥美ゆかり